



11月園だより

令和6年 11月1日

目黒区立大岡山保育園

園長

今年度も芋掘り遠足は天候に恵まれた中で、楽しむことができました。5歳児クラスは昨年度の経験からカットされた芋づるの位置をたよりにその周りを躊躇なくどんどん掘っていきます。芋が掘れるたびに嬉しくて「先生、見て」「ほらこんなに大きいのが掘れたよ」と掘り出せた様々な大きさや形の芋に歓喜の声や高揚した声が飛び交っていました。4歳児クラスは、中には虫の出現に驚いて手が止まってしまうたり、どこから掘り出していいのか分からなかったりする子もいましたが、大人に援助してもらい、コツが分かってくると自分の力で掘ることを楽しみ後半は余裕の笑みが見られました。掘り出しが得意な子は友達の分や休みの子の分まで張り切って掘ってくれる子もいました。畑の土の感触は掘れば掘るほど奥は硬いのですが、素手で掘ることで大人でも心地さを感じます。子どもたちは、五感が大人以上に優れているので、忙しく掘りながらも全身で自然の実りを感じていたことと思われます。また手作りのお弁当を食べた後は、食後の探索で木の実に触れたり、森林いっぱいの中で鬼ごっこを楽しんだり、楽しい1日を過ごしてきました。今年は豊作だったので、遠足に行かなかった小さいクラスにもお土産を配ることができました。



ようやく長く暑い夏から解放され、秋の深まりを楽しむ時期を迎えました。自然物に親しめるこの時期を有効に活用しながら、各クラス活動に取り組んでいきたいと思ひます。



今月の予定

歯科検診 9:30~(全園児)
 幼児おたのしみ会 (3・4・5歳児)
 交通安全教室 (3・4・5歳児)

中旬 身体計測 避難訓練

12月の予定

成長お祝い会 (3・4・5歳児)



子どもたちのつばやき

『くもさんどいて』

よく晴れた日の室内にて、陽の光が差し込み室内照明が必要ないくらいに明るく感じていたところに雲がかかり急に室内が暗くなりました。

子：(不思議そうな表情をしながら)「あれ？」

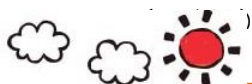
保育士：「暗くなっちゃったね」

子：「くらい くらい…ねえ」

保：「雲さんがおひさま隠しちゃったみたい」

子：「・・・くもさん、どいてー」

空に向かって呼びかけていました。絵本「おつきさま こんばんは」の中にも同じような表現があり、絵本の言葉を思い出したのかもしれない。



『稲の脱穀にて』

ぶどう組が収穫した稲の脱穀をしている時、作業をしながら子どもがつばやきました。

子：「いねは、いいねえ…。」

“稲はいいね” → “いねは いいね” というダジャレを思いついたようです。

その後ダジャレ大会になり、子どもたちは思いついたダジャレを言い合い、みんなで盛り上がっていました。(5歳児)



『黄色いちょうちょがあらわれて…』

園庭で遊んでいた時、モンキチョウが飛んできました。

1歳児：「あ、レモンちょうちょ…」

2歳児：「バナナちょうちょ いたよ」

黄色い蝶を見て、それぞれに思いついたようでした。(1・2歳児)



園庭 マップ

園庭でのこんな遊びを楽しんでいます。



砂場



ままごとをして楽しんだり、最近幼児クラスが大きな山を作ることに挑戦したり遊び方も広がっています。

ジャングルジム



登り降りを楽しんだり、幼児クラスはバスマットを組み合わせることで基地を作り遊んでいます。

鉄棒

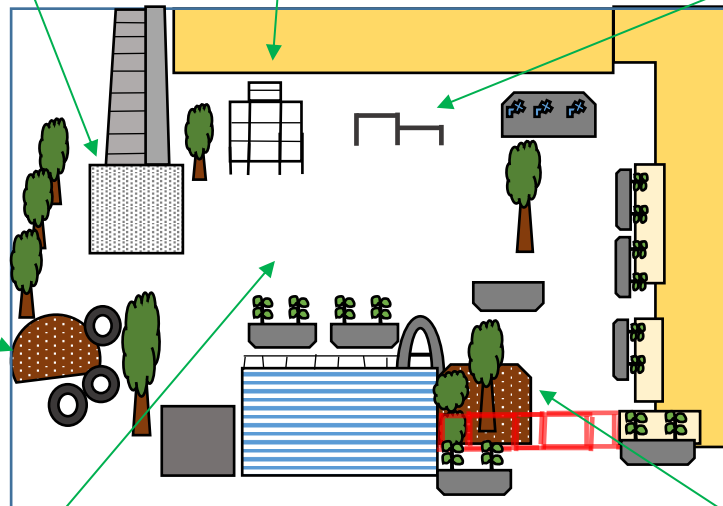


幼児クラスは様々な回り方、ぶら下がり方などに挑戦したり、縄を結んで縄ブランコで遊んでいます。乳児クラスも、その姿をまねてぶらさがってみたり、バスケットゴールのようにボールを落として楽しんでいます。

築山



斜面を上り下りして楽しんでいます。



園庭の中央/その他



タイヤを積んで内側に入り1人ずつの空間を楽しみ、バスマットと組み合わせてテーブルや橋を作って楽しんでいます。幼児クラスは、竹馬や縄跳び、ドッチボール、鬼ごっこなどの集団遊びを楽しんでいます。きんもくせいのもかくれんぼの隠れ場所として使っています。

花壇



シロツメクサやおもしろい花など草や花を摘んで遊んだり、虫探しをしたり、自然物に触れながら楽しんでいます。

秋の自然や季節の移り変わりを感じながら、ますます充実していく戸外遊びを楽しんでいきたいと思っています。